

情報公開用文書(藤沢市民病院で実施する医学系研究)

2020年9月15日 作成

■研究課題名	人工知能を用いたCOVID19感染症の重症度トリアージシステムの開発
■研究の対象	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)と診断された患者
■研究目的・方法	本研究開発では、COVID-19患者の、臨床情報や検査情報を収集し、その情報をもとに人工知能で開発したシステムを用いて重症度の予測を行うトリアージシステムを構築し、医師の意思決定をサポート可能な予測モデルを開発することを目指す。
■研究期間	倫理委員会承認日から2025年06月30日まで
■研究に用いる 試料・情報の種類	患者カルテからCOVID19患者の患者情報(エクセル、CSV形式)、サマリー、血液検査結果、画像(レントゲン、CT)などを、各施設で匿名化したうえで、クラウド型文書管理システムAgathaに登録する。
■試料・情報の 取得と保管方法	収集したデータは、PWロックをかけたファイルを用いてAgathaに登録する。東大の臨床研究推進センターが管理している臨床研究”のクラウド型文書管理システムAgathaを用いて施設間の情報の輸送は厳密に管理する。
■外部への 試料・情報の提供	上記の通り、Agathaを用いて情報を提供する。
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので、下記連絡先まで電話またはFAXにてお申し出ください。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>お問い合わせ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先: 〒251-8550 藤沢市藤沢2丁目6番1号 藤沢市民病院 臨床検査科 (研究責任者) 清水 博之 電話番号:0466-25-3111(代表) FAX:0466-25-3545</p>	